

フリーエネルギー思想の今！

2026/02/15

ユビキタス発電研究会

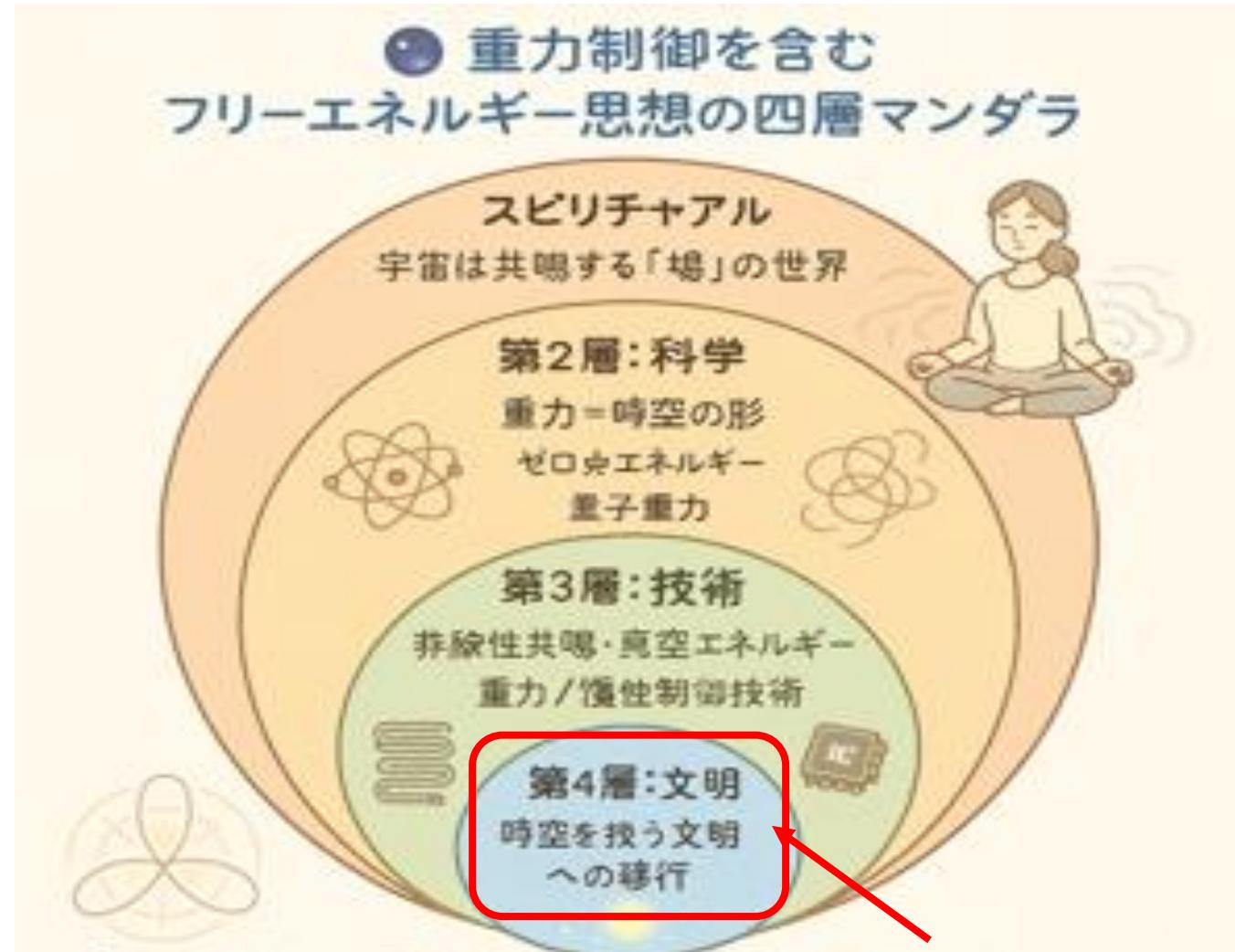
代表 浦野 良一

フリーエネルギー思想（宇宙にはエネルギーが満ちている！）



-A-

図1



-B-

夢の始まり！→スペースアトミックエイジが後押し！！

フリーエネルギー思想の広がりは1953年アメリカ大統領アイゼンハワーの”原子力の平和利用演説“から”夢のエネルギー神話物語“が始まった。

【テレビ、映画、
アニメでの原子力利用
の夢の例】

- 1.鉄腕アトム
- 2.バットマンの原子力カー
- 3.サンダーバード
- 4.2001年宇宙の旅での
原子力宇宙船
ディスカバリー号等



図2

日本のフリーエネルギー思想の系譜



清家 新一
(1926-2007)

日本のフリーエネルギー
潮流の源流を作った人物

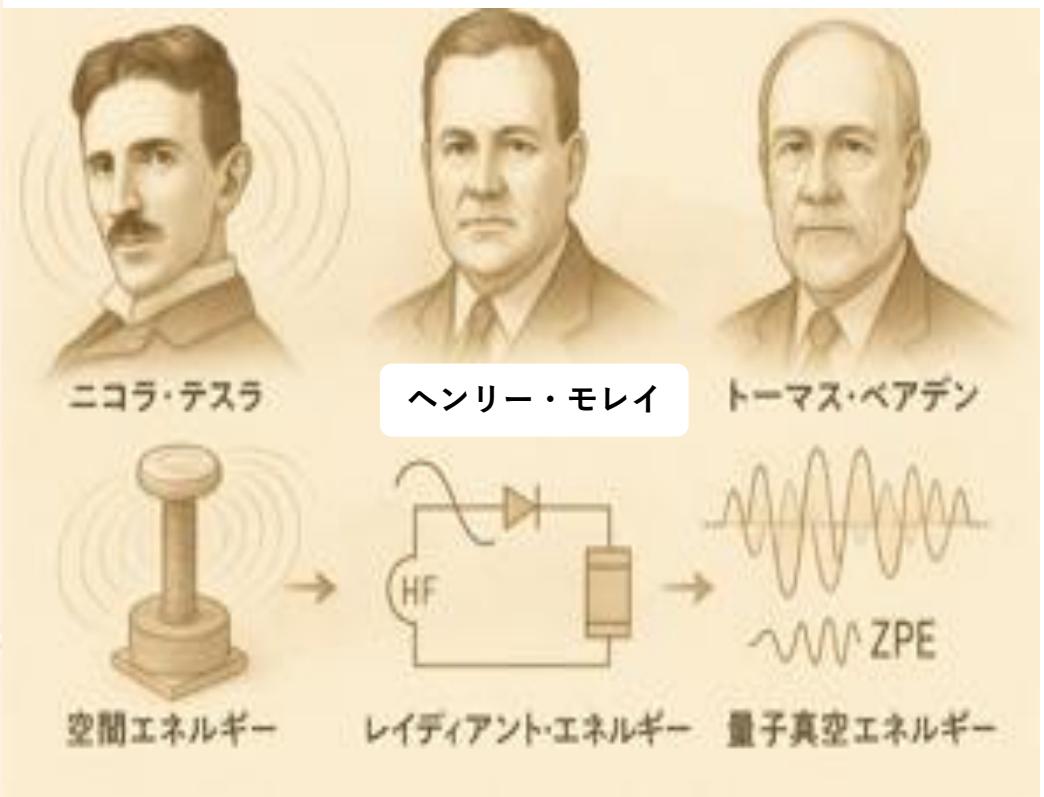
猪俣 修二
(1934-2000)

「意識工学」を掲げ、
思想と実験を構造化した人

井出 治
(1950-)

磁束回路・磁気共鳴ユニットを
実装的に深化させた技術者

アメリカフリーエネルギー思想の系譜



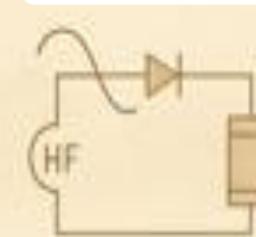
ニコラ・テスラ

ヘンリー・モレイ

トーマス・ペアデン



空間エネルギー



レイディアント・エネルギー 量子真空エネルギー

-A-

図3

-B-

日本での重力研究の流れ



- **清家新一** ↔ エーテル・真空実在論系
 - 思想・構想の源流
 - • 重力・エーテル・宇宙觀を大胆に再解釈
 - • 実験よりも「問い合わせ」を残した存在
- **早坂秀雄** ↔ 回転×重力実験系
 - 実験として重力に挑んだ研究者
 - • 回転体による質量変化実験
- **南義之** ↔ 装置主導・民間系研究
 - 装置主導型の工学的アプローチ
 - • 電磁系装置に着目
 - • 科学的検証との距離が課題として残る

図4



図5

- 1. **T. Townsend Brown** (トーマス・タウンゼント・ブラウン)
 - **Biefeld–Brown効果** • 高電圧・誘電体・質量変化
- 2. **John W. Hutchison** (ジョン・ハッチソン)
 - 「ハッチソン効果」 • 物体の浮遊・金属の異常変形
 - 慣性・重力の異常挙動
- 3. **Eric Laithwaite** (エリック・レイスウェイト)
 - ※英国人だが、アメリカ重力論争で必ず出てくる
 - ジャイロスコープの慣性異常
- 4. **Ning Li** (寧立 / ニン・リー)
 - 理論寄り・最重要人物
 - 超伝導体による重力遮蔽・重力誘導
 - 「回転超伝導体で重力場が変調される」
- 5. **Hal Puthoff** (ハル・パソフ)
 - 重力×ゼロ点エネルギー
 - 真空エネルギー (ZPE)
 - 重力 = 量子真空相互作用説

**[※最重要] フリーエネルギーからリチウム・イオン電池への
“段階的発展開発”への流れ(根本原理主義から実利主義へ)**

根本的原理主義(Fundamentalism)



-A-

実利主義(Pragmatism)
→イーロン・マスクの思想改革

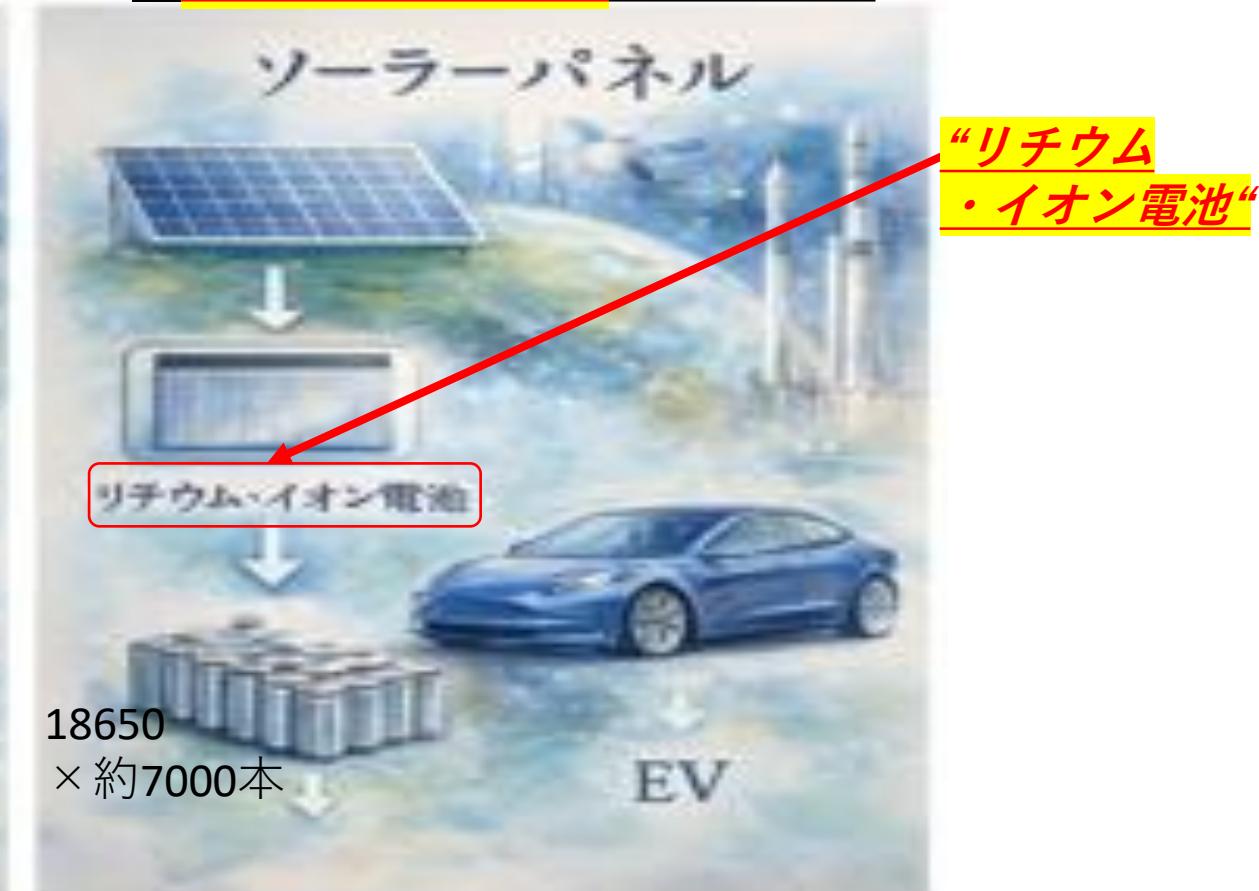


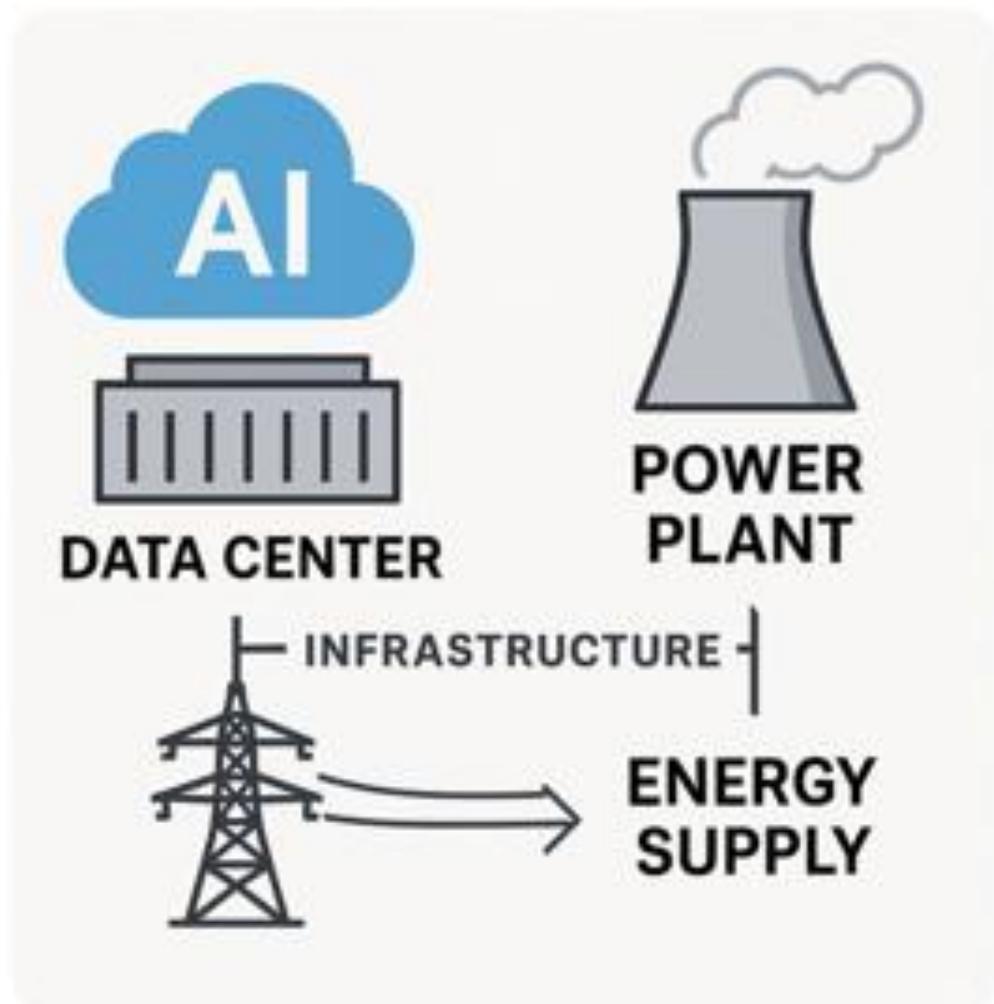
図6

-B-

※価値観の変換

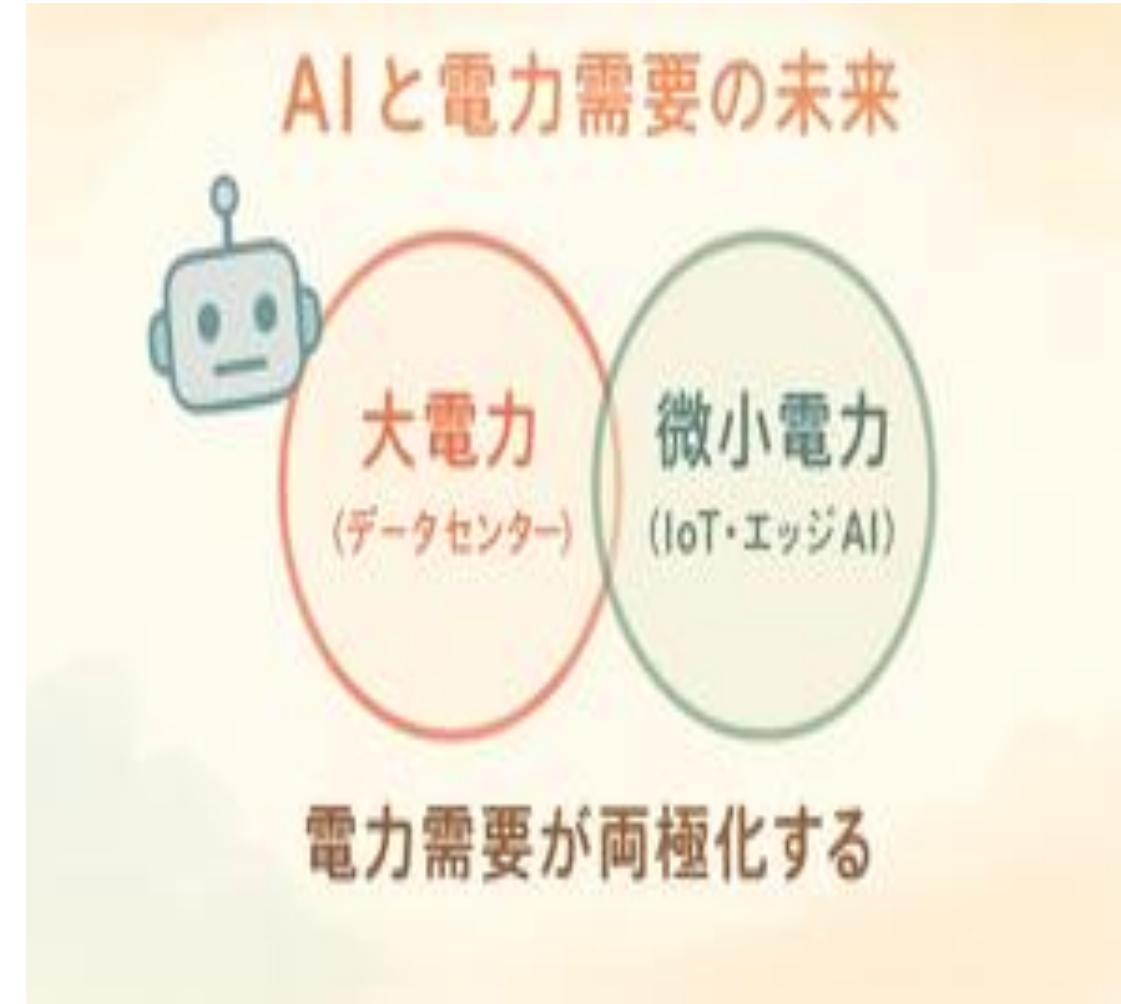
- ・「宇宙の根源エネルギー」
- ・より→
- ・「スマホを1週間動かす小さな電源」
- ・の方が文明にとって価値が高い。

AIデータセンターの 巨大化(情報処理の中央発電所)→電力両極化



-A-

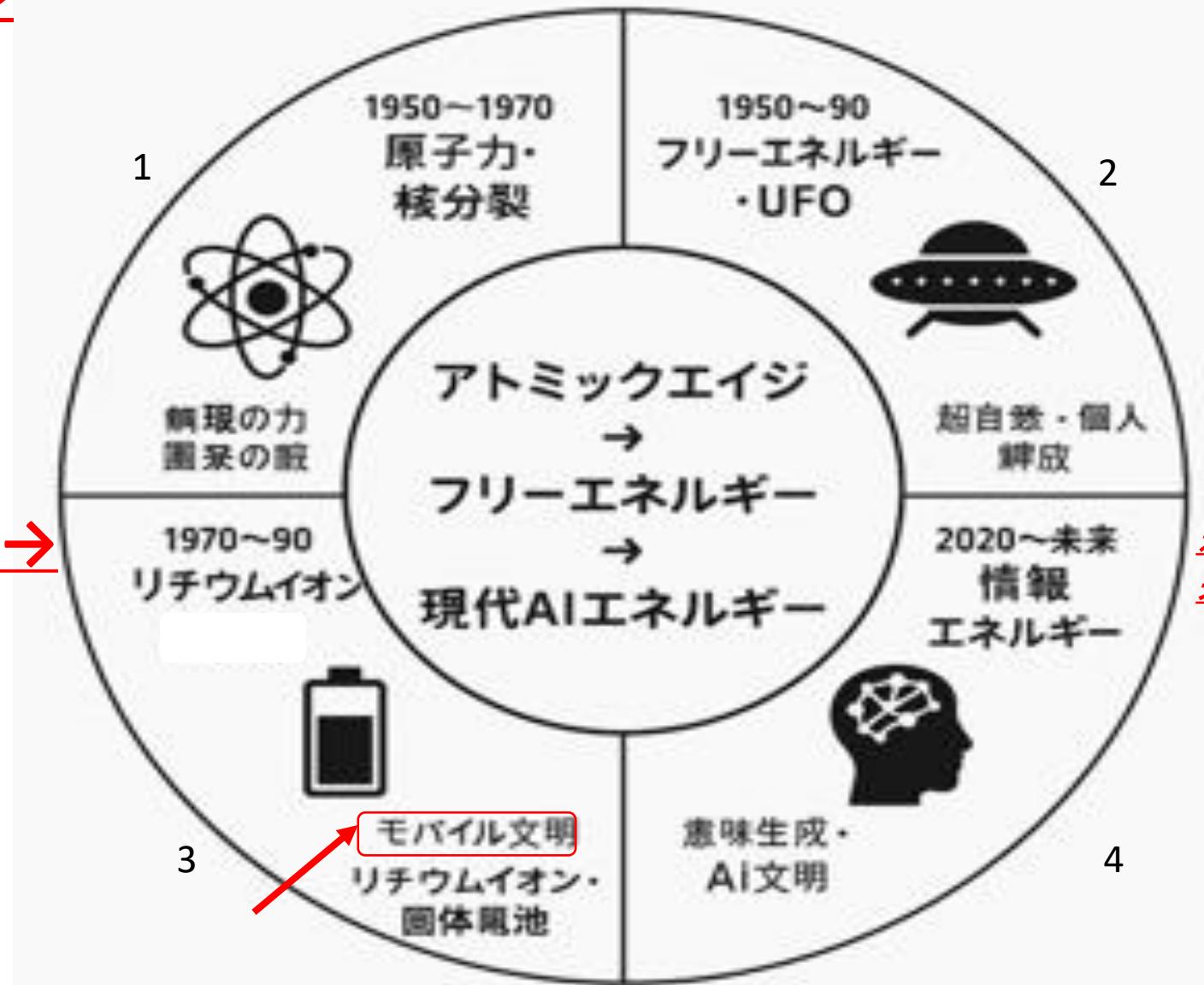
図7



-B-

アトミックエイジ→フリーエネルギー→現代AIエネルギー 思想の変移

重要な変化！→



フリーエネルギー・環境発電とは何か？

- **[フリーエネルギー]**

- 従来の制約を超え、ほぼ無限に持続的に取り出せるエネルギー（ZEROポイントエネルギー、常温核融合、磁気モーター等）

- **[環境発電(EH: エナジー・ハーベスティング)]**

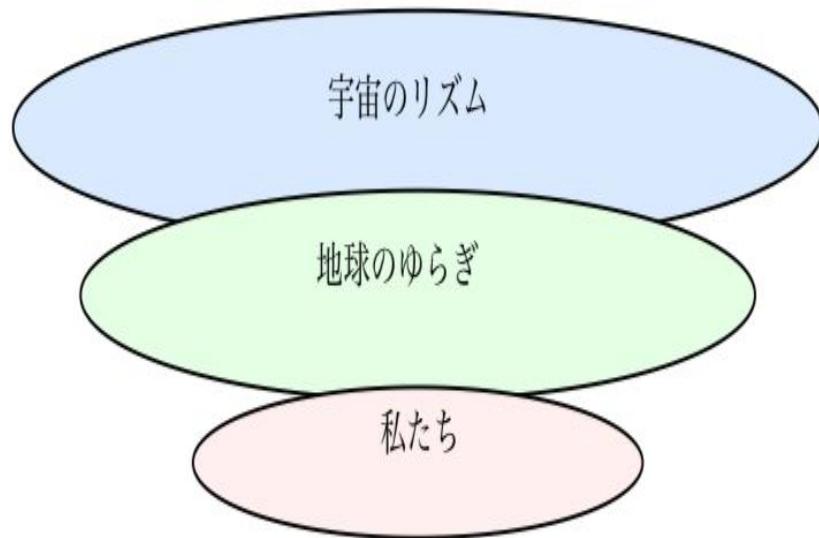
- 太陽、光、温度差、振動、電波等、周囲環境に自然に存在する**微弱エネルギーを利用**する。

フリーエネルギー思想の レイヤー 構造



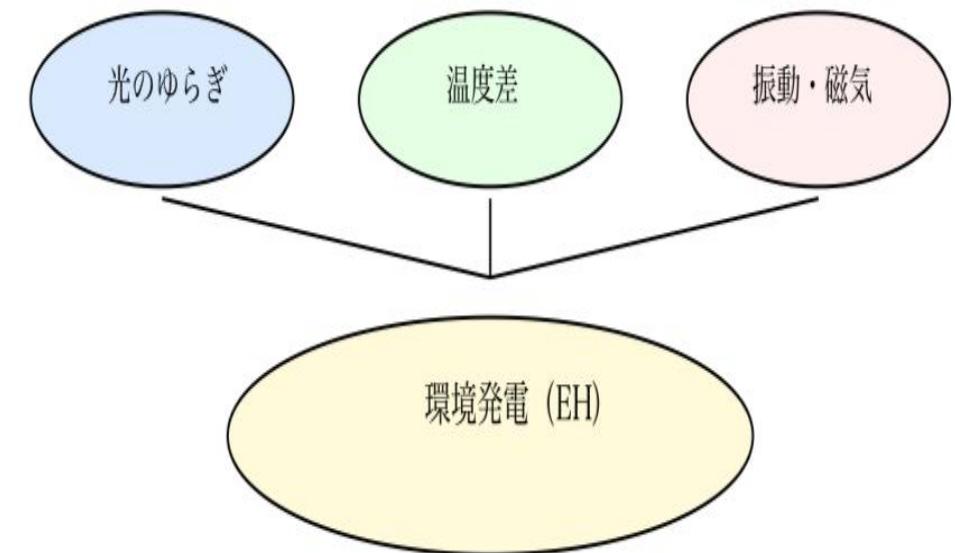
[宇宙との共鳴による環境発電]

[環境エネルギー] = 自然の“かすかな声”を聴くテクノロジー



[宇宙のリズム→地球の揺らぎ→私たち]

-A-

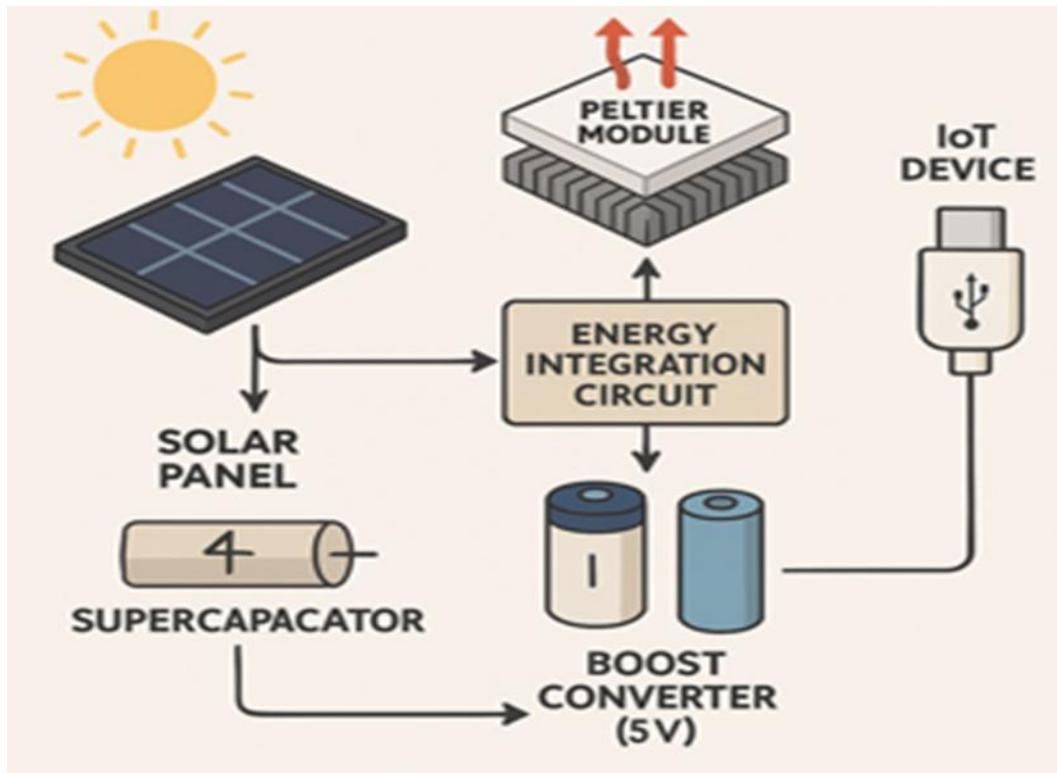


[微細なエネルギー→優しいエネルギー]

-B-

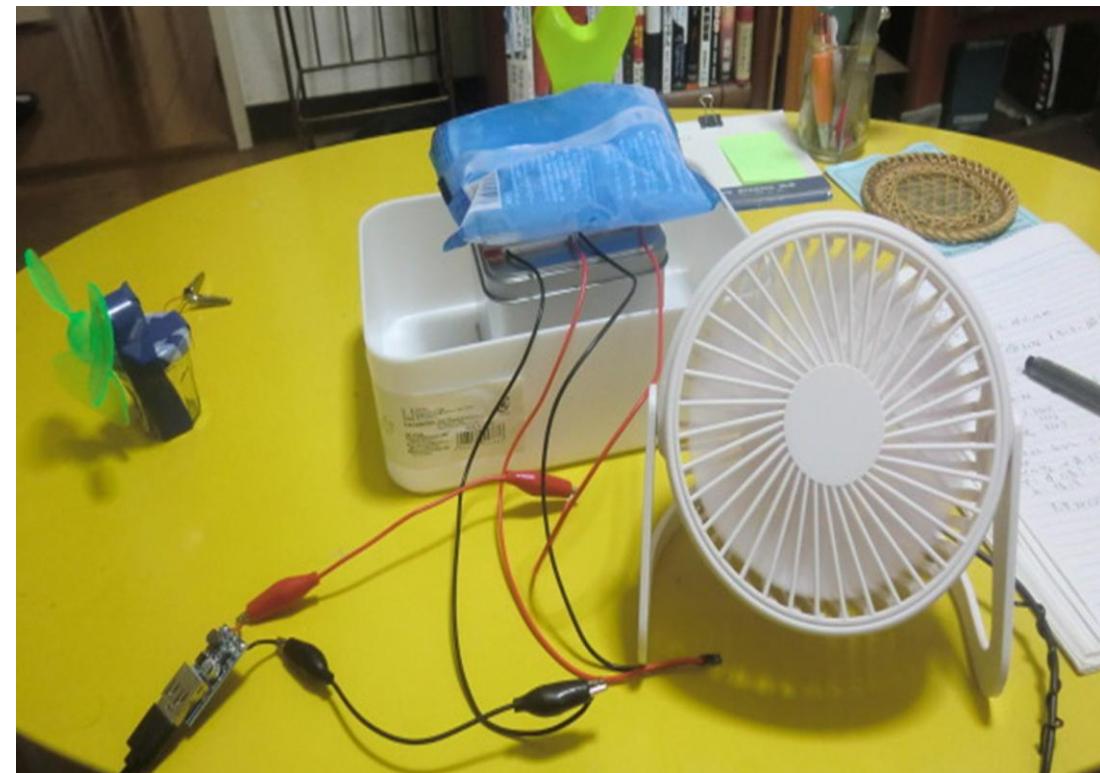
環境発電機一例1

ソーラー・温度差ハイブリッド発電機



-A-

温度差発電実例

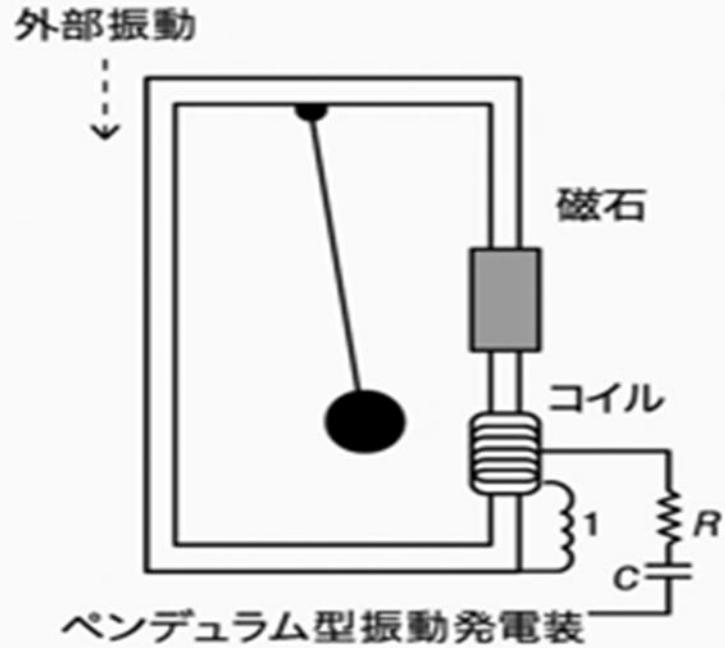


-B-

図11

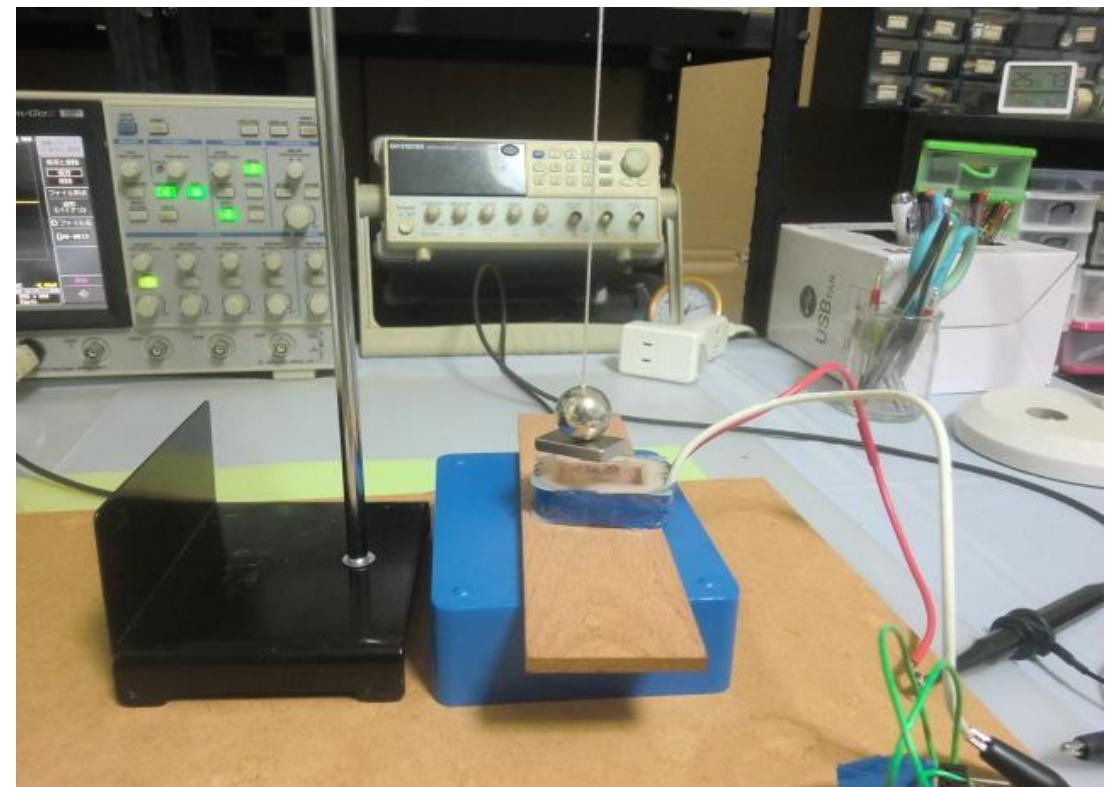
環境発電機一例2

振り子（ペンドュラム）型発電機



-A-

振り子発電実例



-B-

図12

エネルギーのネットワーク

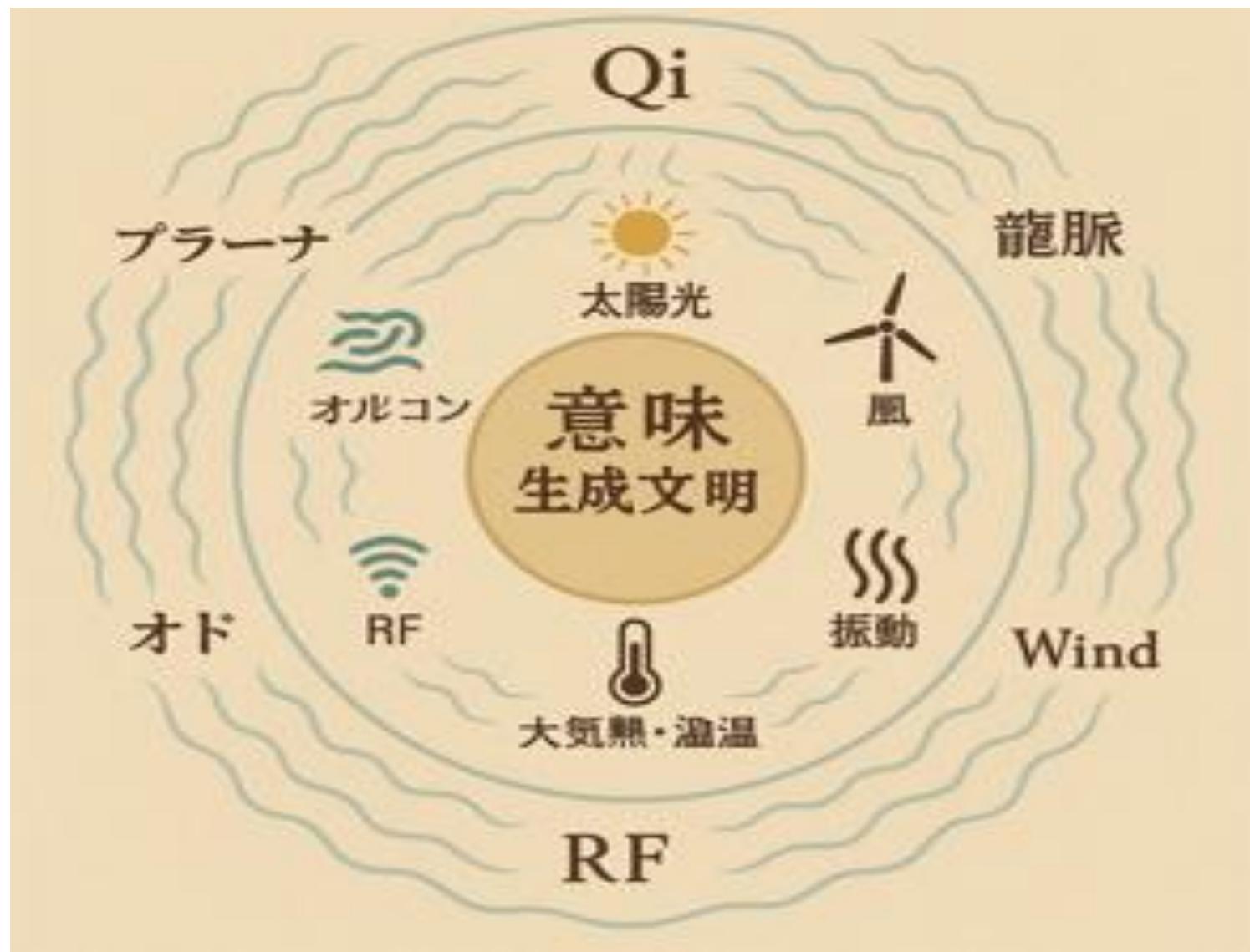


図13

[エナジーハーベスト(EH)は日本古来からの文化と親和する!]



フリーエネルギー思想の変遷(へんせん)

人間が宇宙と共に鳴し
、情報を通じて
エネルギーの
流れを最適化する
思想！



図15

[無限の
エネルギー]



[アルゴリズムによる
最小エネルギー制御]



[意識と情報
の共鳴]

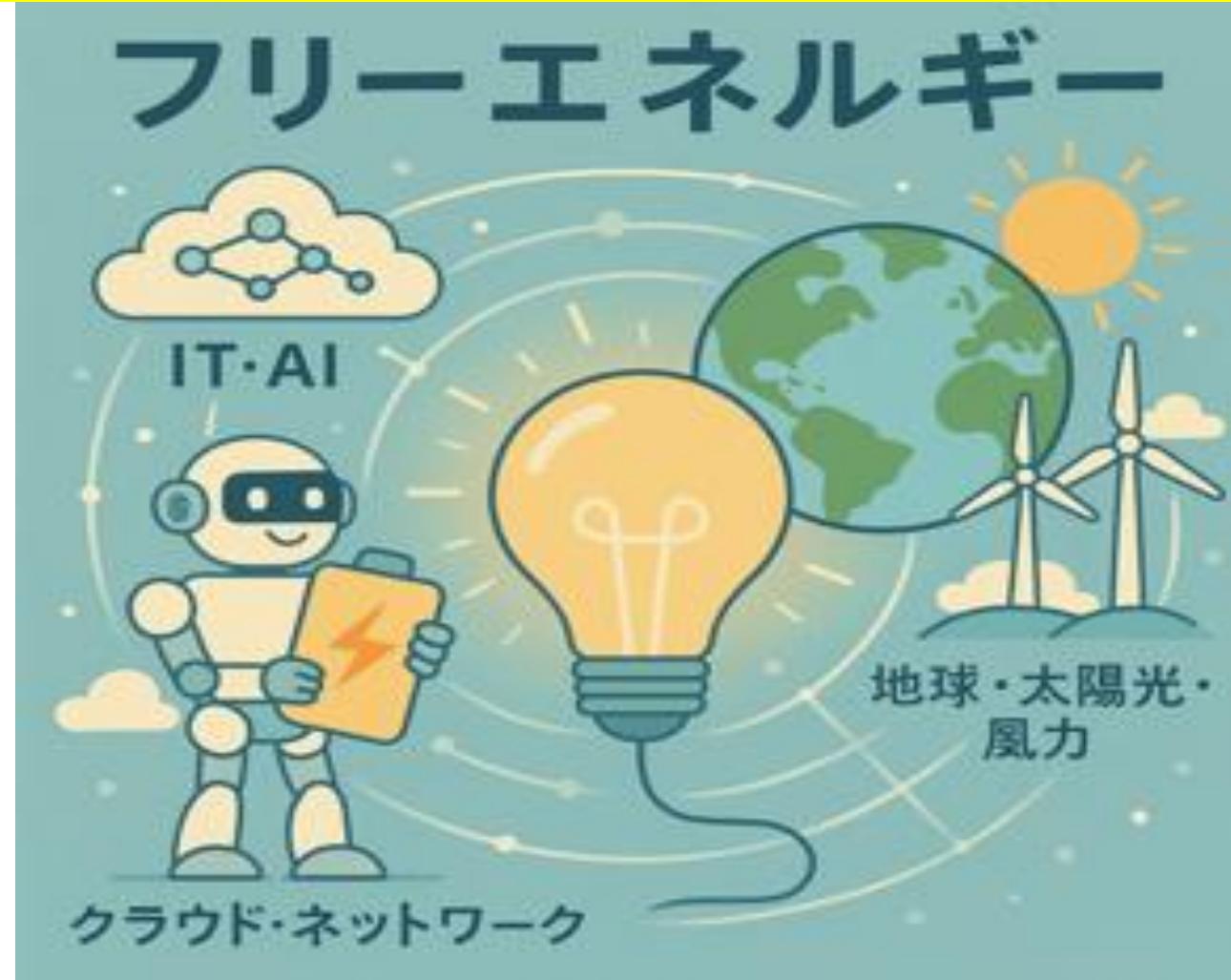
現在フリーーエネルギー思想の変遷史



図16

一考察として、「現在のフリーエネルギー」

＝ IT/AIと共に存した“環境発電”では！



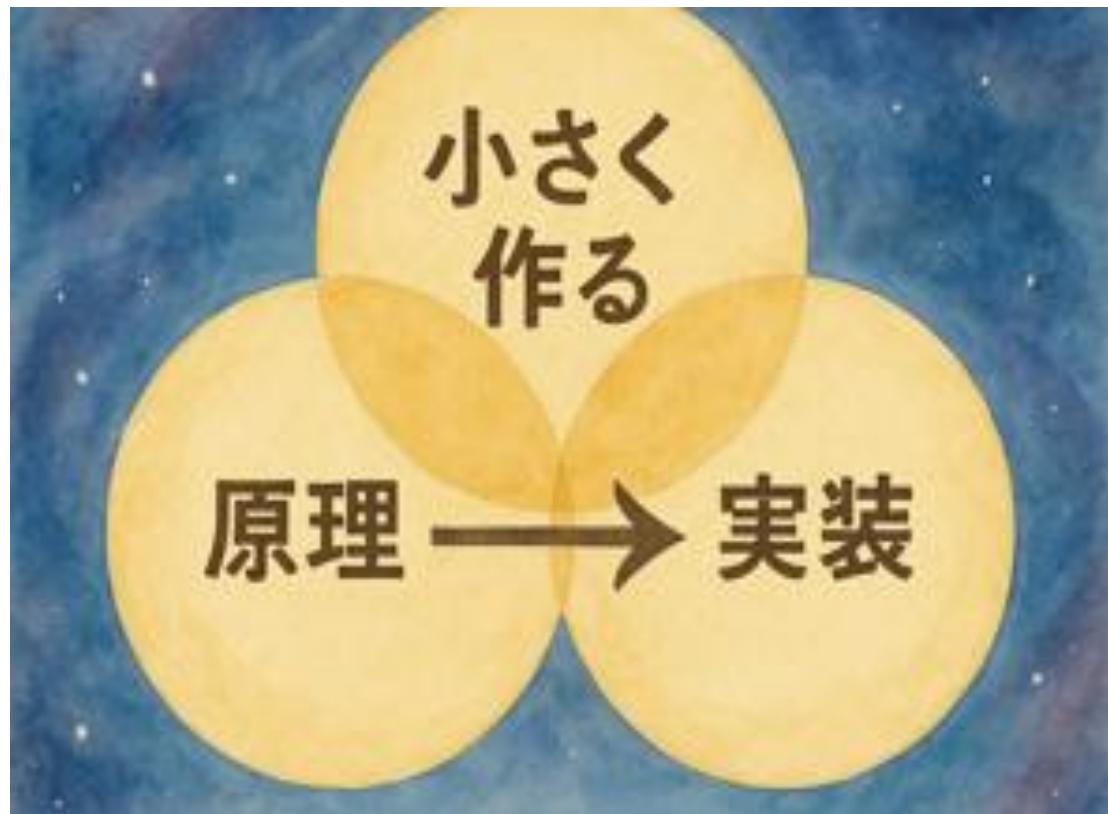
実利主義的発想！

フリーエネルギー思想技術はどこで実現できる？ロールモデル。(AIとの会話)

- 現在の状況では
 - “オーストラリア”や“ニュージーランド”が最適！
 - 理由→フリーエネルギーを“技術×自立×自然×実利”で進める
 - モデルが正解！
- 日本型→夢想・原理主義→発展しない。
- アメリカ型→分裂・政治化→まとまらない。

個人研究者が活躍できる！

環境発電装置 開発コンセプト



-A-

個人研究家のナラティブ

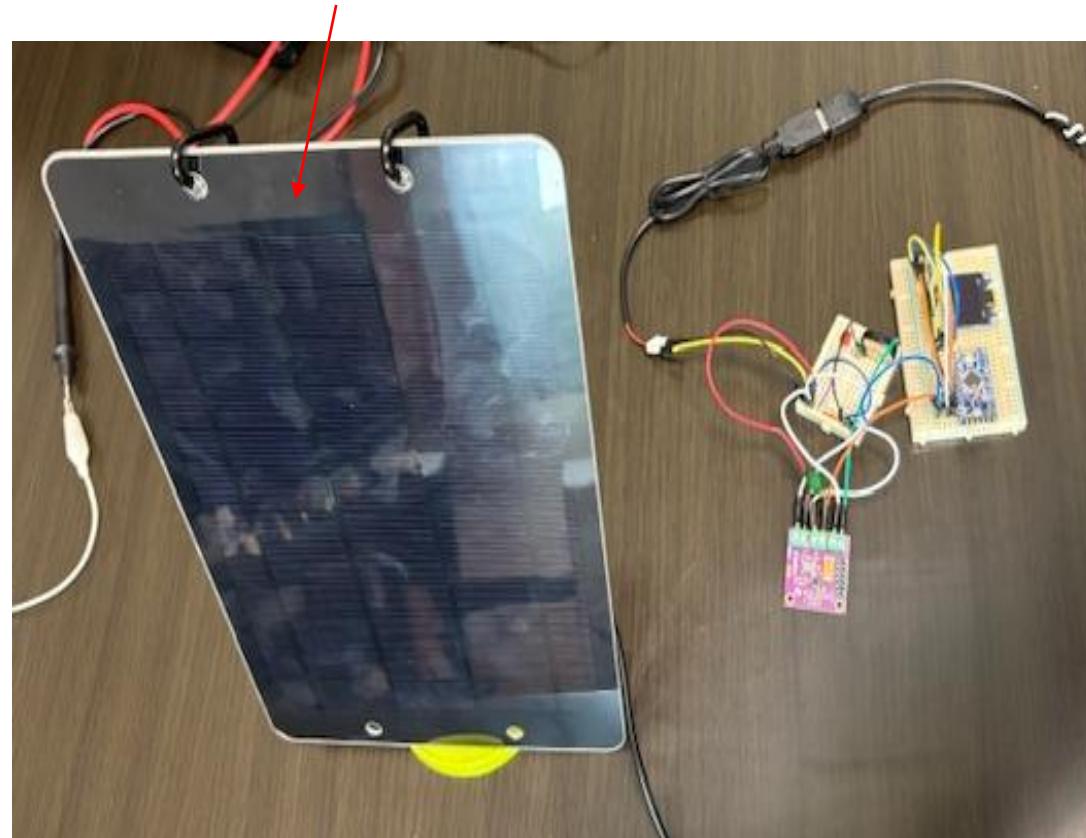


図18

-B-

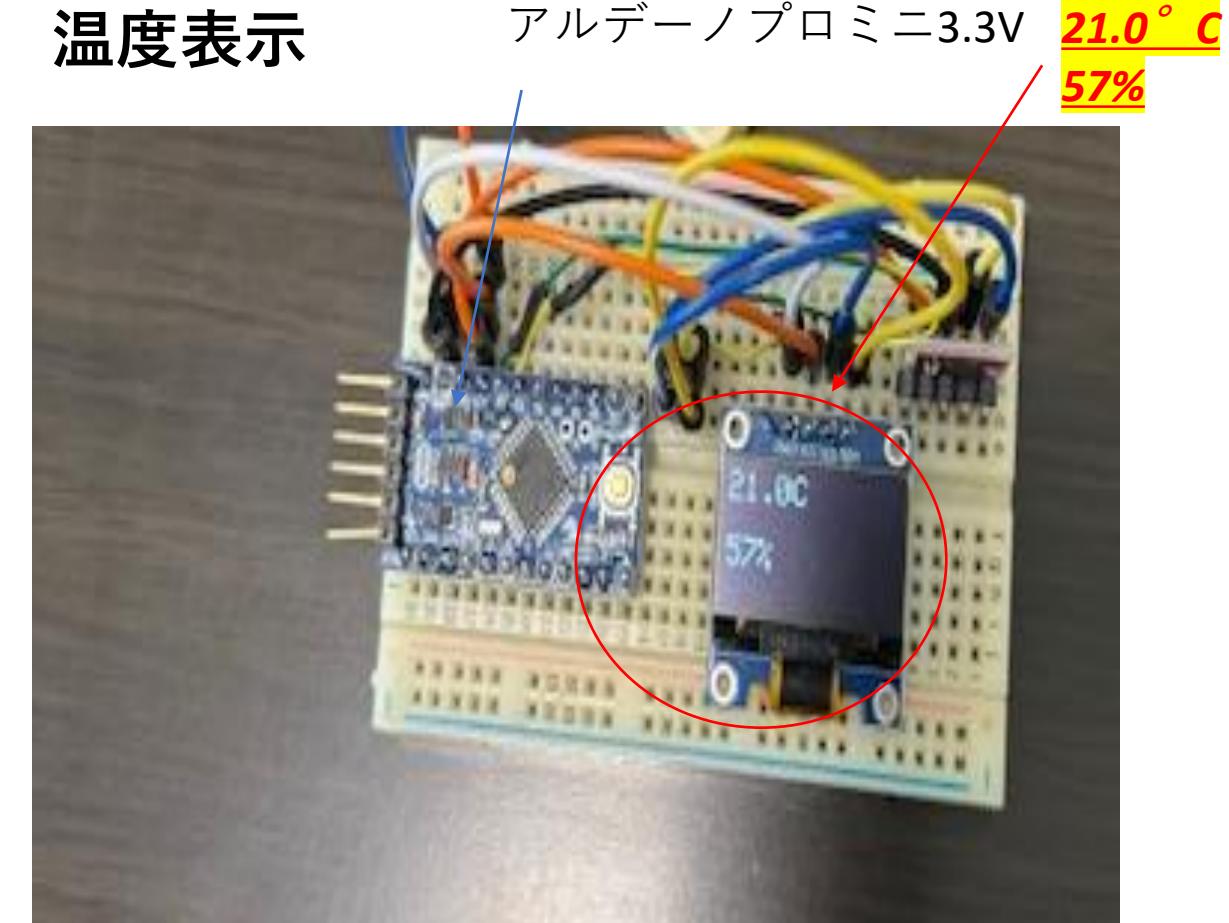
DCDCコンバーターBQ25504、アルデーノプロミニ、温度湿度計
SHT31、OLEDモジュールによる昼間の室内光(500~1200lx)による温
度計測、湿度表示

ソーラーパネル5V/6W



-A-

温度表示



-B-

室内光発電による温度計測の意味

- ・電池を使わない3Vの境界で生きる装置
- ・室内環境（光、磁気、微小エネルギー）から少しずつエネルギーを集める。
- ・エネルギーが3Vを超えた瞬間だけ、装置が生きる。
- ・下回ると、静かに眠る。
- ・常時稼働ではなく、エネルギーに合わせて生き方を変える。

参考：研究会ロゴマーク

共鳴エネルギーに焦点



共鳴エネルギー
文明研究会

-A-

ユビキタス発電



ユビキタスエネルギー
文明研究会
UBIQUITOUS ENERGY CIVILIZATION
RESEARCH SOCIETY

図20

-B-

-B-25